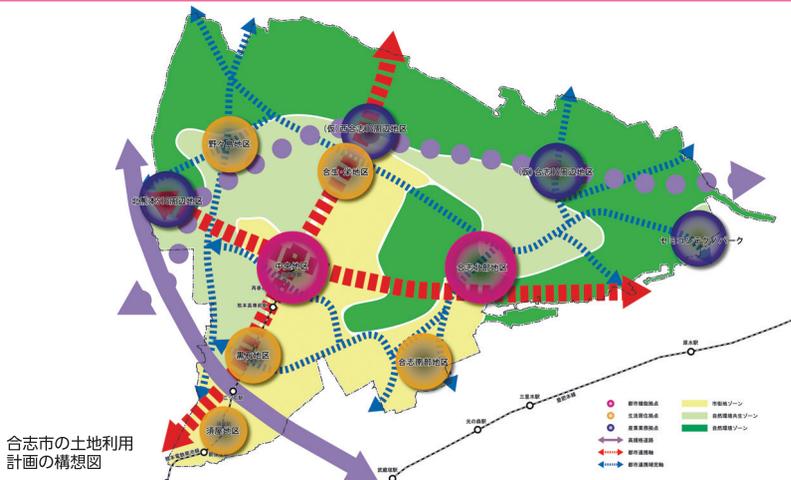


▶▶▶ 合志市

# 合志市における都市の中核拠点形成プロジェクト

分類 まちづくり

〈SDGs〉関連するゴール



合志市の土地利用計画の構想図

## 総事業費

約3,400,000千円  
寄附目標額 340,000千円

## 計画期間

2018年4月1日～2028年3月31日

## 数値目標

- 国道387号線のクラック解消
- 「こしょうの顔」としての拠点形成
- 防災性の向上及び宅地の利用促進

## 御代志から始まるまちづくり

御代志地区は、市の中央に位置しており、各種交通手段への乗り継ぎ拠点となる御代志駅を中心とした地域です。周辺に立地する教育・文化・医療機能のほか、農業公園や桜並木など広大な自然にも恵まれた本地区の約18haにて土地区画整理事業を展開し、次の目標を達成します。

### 【交通結節拠点機能が充実した安全・安心な都市の形成】

新たな御代志駅及び駅前広場の整備や、国道・市道等の各種道路網整備を行なうことで、円滑な交通誘導を促し、交通結節拠点としての機能をさらに充実・拡大させます。また、地域の生活道路の防災性向上や、宅地の利用増進を図るための都市基盤整備を行なうことで、人々が安全・安心に暮らすことのできる都市を形成します。

### 【魅力的な商業空間の形成による地域の賑わい創出】

土地区画整理事業にて国道沿いの鉄道を移設し、国道から進入可能な広大な敷地を生み出します。そこへ、地域の利便性を高める商業施設や多世代が交流する複合施設の誘致を図ります。魅力的な商業空間を形成することで、地域住民の生活サービス機能の向上はもとより、各所各方面からの新しい人の動きが活発化し、地域の賑わいを創出します。

### 【新たな雇用の創出】

住環境に加え商業機能が充実した御代志地区は稼ぐ地域へと生まれ変わります。幅広い世代でのU・J・I・ターナーの就業機会の確保・雇用環境の充実を図ることで、企業の投資を促し、さらなる雇用機会を創出します。



## ここがポイント

道路公園等の公共施設整備や宅地の面整備など総合的な都市基盤整備を行う“土地区画整理事業”と併せて、事業によって生み出した広大な敷地への“商業施設等誘致”を展開しています。



新御代志駅周辺完成イメージ